星の在り処

君の影星のように朝に溶けて消えていく いたまま想いは溢れてくる

ュたりある 二人歩いた時を 信じていてほしい

しんじつ うそ 真実も嘘もなく 夜が明けて朝が来る ほしぞら あさ と 星空が朝に溶けても 君の輝きはわかるよ

さよならを知らないで 夢見たのは 一人きり あの頃の 君の目には 何が映っていたの?

ニ人つないだ時を 誰も消せはしない

孤独とか痛みとか どんな君も感じたい もう一度 見つめ合えれば 願いはきっと叶う

思い出を羽ばたかせ 君の空へ舞い上がる 星空が朝に溶けても 君の輝きはわかるよ

^{あい}愛してる ただそれだけで 二人はいつかまた会える